

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-57)、
廃棄物管理施設(32)、MOX燃料加工施設(2-25))」

2. 日時：令和5年5月19日(金) 13時15分～15時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任
安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安
全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係
員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX 設工認総括副責任者 他2名

関西電力株式会社

原子力事業本部 プラント・保全技術グループマネジャー 他1名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和5年5月15
日の提出資料に基づき、以下の事項について確認を行った。

・設工認審査対応の今後の進め方

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

・今後の進め方について、まずは説明すべき項目の全体像、項目毎の関連性
等を整理して、進め方の方針やその考え方を説明する。その上で、具体の
スケジュールは従来の様式で示す。

当面はMOXの閉込めとその関連条文から整理し、その他の条文も検討
していくが、再処理施設に係る説明にいつどのように繋げるかについても
検討する。また、SA条文の整理も重要な論点と認識しており進め方につ
いて整理する。

- ・耐震設計に係る説明としては、構造設計に当たり共通的に要求される事項を整理するとともに、新規、改造、再計算等の申請上の分類について、その内容や考え方を整理して説明する。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

- ※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

7. その他

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請

を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

- ・ 令和5年5月15日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
00:00:02	原子力規制庁の竹田です。
00:00:04	それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。
00:00:08	本日のヒアリングは、令和
00:00:12	令和4年の12月に申請があった廃棄物管理施設及び再処理施設、
00:00:17	また、令和5年の
00:00:22	山岸先生方 MOX につきまして、これまでに提出があった資料をもとに、ヒアリングを行うものになります。
00:00:29	規制庁側の出席者ですが、本庁側からは、古作調査官、舘山口、尾野竹田。
00:00:38	続いてウェブからの出席が尼崎、
00:00:42	上出桜花大橋、藤原。
00:00:46	以上になります。
00:00:48	それが日本原燃の方から出席者の紹介と、各担当の役割、本日のヒアリングでの達成目標、説明範囲について説明をお願いいたします。
00:01:00	はい。
00:01:03	日本原燃側の主
00:01:05	と東京側行ってますけど、
00:01:09	今村、あと加瀬リサーチャーの石黒さんと堂本さん。
00:01:13	私と石原。
00:01:15	ということになります。六ヶ所は一応今後の進め方の状況をしっかりと理解をしてもらって、資料作成等ということではつないでおりますが、
00:01:24	主席の今申し上げた通り、
00:01:31	はい。今後の進め方先週ですかねヒアリングをさせていただいて、ちょっと私の、私どもの認識が正しくなかったところも含めて、進め方に反映をさせていただいたと。
00:01:44	ということでございます特に MOX で進めと言っている 00 と、共通住民の関係を整備をしてさせていただきました。
00:01:53	ということ、あと再処理で、MOX を踏まえて、進めていくと言ってるアイテムを、どういうふうな進め方をしていくのかと。
00:02:02	ということ進め方自体は、MOX と変えることは考えてませんので、どの情報をやるかということの整理をさせていただいたという。

00:02:12	はい、その関係の説明をさせていただく。
00:02:15	ます。はい。
00:02:17	はい、規制庁の竹田です。進めるに当たりますて何か規制庁側から確認等、多少ございますでしょうか。
00:02:26	そうです。
00:02:29	あんまり言いたくないんですけど、
00:02:32	今井やる目的は、それでいいんだと思うんですけど、
00:02:38	資料が、そういうことがわかる資料になってない。
00:02:43	いうことで、
00:02:46	うん。
00:02:47	元のこれまでの流れでよくないなと思うのは、1回作ったものを修正修正で対応しよう。
00:02:54	スルー、流れがよくないなと思って、
00:02:58	あまり有効でないものであれば、もう1回、
00:03:03	置いてしまって、
00:03:05	有効なものを新たに作る。
00:03:07	いうふうにしてもらった方が、
00:03:10	コミュニケーションしやすいんじゃないかなあというふうに、
00:03:17	このような図であれば、今後そのスケジュール表として、しっかり落とし込んでくれればよくて、
00:03:24	それを作る。
00:03:26	レベルにまだなってないので、概念的に進め方をということであれば、それに応じた何らか、
00:03:35	資料ってあるんじゃないかなと思うんですね。で、いうことという、前もお話しましたが、
00:03:43	説明方針みたいな、島江上のバード。
00:03:47	ぐらいで、
00:03:48	こんなふうに考えてます。
00:03:50	いうのを書くだけで十分だったんじゃないのかな。
00:03:55	うん。
00:03:56	そうすれば、この時間をかけることになる。
00:04:01	早めに意識合わせができる。
00:04:04	それによって、具体の作業の計画に入ると。

00:04:08	いうステップになるんじゃないかなと思うんですけど。
00:04:12	その辺りもですね、Steering チームの中で、どう、何が、
00:04:17	必要なのか。
00:04:20	ということで必要なことに、
00:04:22	注力する。
00:04:24	いうやり方をぜひ考えて欲しい。
00:04:28	ます。
00:04:32	というので、
00:04:35	大和久石原さん言われたんですけど、今日の技術ってこれやってこれや ってからやってるのが見えないんです。
00:04:42	何点かあったはずなんですけど。
00:04:44	それもそのメモにすれば、
00:04:47	二つ目のポツ。
00:04:49	話してそれを終わって、それが整理されたので次のポツですね。
00:04:55	言えたはずがこれ。
00:05:00	はい。はい。ていうことかなと思います。で、衛藤木本にありそうです けど、移して6あるようなことができるようなものは、ちょっとそうで すね。これ自体私の、
00:05:11	あそこに入って、
00:05:12	比べ bx つないで、やれば、
00:05:48	ちなみにですけど、
00:05:52	準備。
00:05:56	出した資料は、TAC が木質、00 と共通に
00:06:03	分けました。
00:06:04	その次に最初にですね、
00:06:09	なんですけど、これは何で分けてるか。
00:06:12	て言うと、
00:06:14	許可が違うからそれぞれ
00:06:21	味で OK な。
00:06:23	というよりは、とりあえず今ですね、MOX の方できちんとやり方を固 めましょう。
00:06:31	おりますので、その結果を適宜、
00:06:36	フィードバックしながら、

00:06:42	芦田、
00:06:43	最終
00:06:48	少し、
00:06:49	リーダーと決得になるので、
00:07:02	古作ですけど、それでいうと、若干私のイメージとちょっと認識がずれていてですね。
00:07:10	私は、MOX を先行再処理追従ではなくて、
00:07:15	MOX の閉じ込め関連、
00:07:18	もう、
00:07:19	まず優先選考。
00:07:24	3 サンプルとして、
00:07:27	やって、基本的な進め方を固めましょう。
00:07:31	それを踏まえて、他の条文、
00:07:35	最初に含む
00:07:37	をやっていきましょうということで、その後続者は、
00:07:43	MOX と最初にどれを、じゃあ次にありますか。
00:07:49	ていうところの順番を確認した。
00:07:53	ということなんで、現状だとそれがその MOX 再処理で分かれちゃったがゆえ、
00:07:59	余計そのどういう順番、どういう、
00:08:03	何を論点として考えて、
00:08:04	ていうのが見える。
00:08:14	ボックスの閉じ込めを優先というのはサンプルでやり方を決めるという。
00:08:19	我々拡大でボックス優先とで幾つか、
00:08:23	やりながら、
00:08:26	ちょっとその辺、そう。
00:08:33	補足です。そこはこの後、
00:08:39	具体的に話をしていって、それぞれどういうふうに思っているのか。
00:08:43	じゃあ次何もやればいいのかみたいなことは、話をしていければいいかなと。
00:08:48	けど、
00:08:50	もう 1 点。

00:08:52	MOX 再処理と書くと、廃棄物管理忘れてるよね。
00:08:58	があって、
00:09:00	当然放管されるの触れてませんでしたけど、
00:09:07	一式そろえなきゃいけないところからすると、忘れちゃいかんよ。
00:09:12	というのがあって、
00:09:14	IT 部にはちゃんと入れといてください。
00:09:19	いいわけでも、気持ちの中では最初に、
00:09:22	ああそうですかね。はい。はい。
00:09:27	再処理事業部の中なんですよ。事業部と書けば。はい。
00:09:38	はい、よろしくお願いします。
00:09:41	っていうのも、ここで 00 共通 12 ってなると、共通事例だと。
00:09:46	自然と溶け込むような気はするんですけど、00 になるとその許可が違う んで、
00:09:53	さすがに、
00:09:55	作らないといけない。
00:09:56	だろくなってきます。
00:09:58	出たんですけど、その理解でいいんですか。はい。
00:10:01	はい。
00:10:02	これセットで出してもらえれば、
00:10:09	もう 1 点、舞台に入る場合、
00:10:12	この資料だけ。
00:10:14	最後の耐震建物 01 だけに入り込んではない。
00:10:18	はい。
00:10:20	耐震建物別
00:10:22	正直ご意見様が悩んだ。
00:10:26	こないだお話決定共通要因の中で耐震、地震関係のレベルに書いてある 責務、
00:10:36	入れ込んで話をさせていただけると。
00:10:40	従前から耐震特に
00:10:43	機器だけじゃなくて、建物構築物だと堂々も含めて、全体、網羅性を含 めて耐震建物内の整理をして、設計評価の方につなげていかなきゃいけ ない。
00:10:54	これもいずれか整理をしておかないと、またっていうところもあって、

00:11:01	それを共通要因との関係でどこでやろうかなというところを、今悩んで今もって6月末に入れてますけど、そこも含めての整理が必要だという認識です。やらないといけないと思いつながら、
00:11:12	どういうリンクを張ろうかなっていうのは、やはりまだ悩んでいて、
00:11:17	変更点含めてあれですね供給前の添付、新しい1かそれを1でリスト。
00:11:24	申請対象設備リストにどんな変更があるかっていうのを全部網羅的に整理して、構造設計とかシステム設計に変更がある分についてはそれは京都人が平日、
00:11:35	あとはパラメーターとかモデルを変更したとか、評価に近い部分、
00:11:40	あと変更点としてどういうものを考えているかというところの、抜き出し言い方だったり抽出の仕方っていうところを、網羅性も含めて、
00:11:49	共通場にてどこまでできるかってところがまだ私自身も、整理がうまくできてなくて、それを耐震建物で三つの関係をどうしようかなというところを、正直悩んで、悩みながら書いてるのが実態。
00:12:08	それって今メモが入ってますね。
00:12:16	竹田さん、画面を。
00:12:28	⑦番。
00:12:31	これですね。
00:12:33	なんですけど、今、正直ある。
00:12:35	ここで、⑧番は神野さん言われた、愛ながらやろうといった話があって、まずすいませんちょっと好きなような結果があまり書いてないんですね。
00:12:51	補足です。
00:12:54	これもしかし、今回のヒアリングに向けての、
00:13:00	メモじゃなくて前回の橋本での振り返り資料、鳥飼資料の順番を入れ替えたりはしてもらうようにしたいあとこの矢印は、それぞれ
00:13:11	考えたところを議論しながら出してこういうアクションにしようねみたいなことが書いてますけど、実際かけてないと。
00:13:17	悩んだ状態だと。
00:13:19	えっとですね。
00:13:21	古作です。
00:13:24	それで言うと、その状態でヒアリングに臨んでるのがよく、
00:13:31	こうしますという矢印を書いていなくてもいいんだけど、

00:13:36	これをクリアするために、論点が何があるか、何を悩んでいるのか。
00:13:43	何が問題なのか。
00:13:46	いうことの分析をして、
00:13:51	相談事項があるなら相談。
00:13:54	いう形で来ていただきたい。
00:13:58	側溝の認識は Steering チーム内で話をして、認識を共有しておいております。
00:14:07	ということかなと思います。
00:14:12	ここの部分でいうと、結局共通 12、
00:14:17	どこまでっていうことに結局なって、前も言いましたけど、共通中に全部の
00:14:23	構造設計の妥当性を説明いただくということではなくて、
00:14:29	あくまで類型として、
00:14:32	こういう考えのもとにやっています。
00:14:35	いう共通項を説明をされるものでは、
00:14:39	具体については、
00:14:41	3-1 だったり、或いは補足説明資料だったり、
00:14:46	ということになるわけで、
00:14:49	先ほど言ったその耐震建物 01 みたいなやつも、個別の補足に行く手前の補足っていうことですね。
00:14:58	なので共通 12 から 01 行って、具体のさらに、
00:15:03	細く行ってと、はい。
00:15:04	いう書類構成になっていう発想。
00:15:08	ということだから、
00:15:14	順番にやりますと言われる分にはそれはそれでいいのか。
00:15:18	そういう考えのもとに書類をつくりヒアリングに臨んでいきますという大前提を言っていたかかないと、
00:15:27	表でこういうふうにポンて書かれただけでは、何を考えてることはわからない。
00:15:32	ということなんですね。
00:15:35	それで、
00:15:44	どの程度の、どの資料でどの程度の話をするかの見通しを立てるためにも、

00:15:51	ボックスの閉じ込めを例にして、
00:15:56	共通 12 でやるべきこと。
00:15:59	ていうのを確定したいという古藤。
00:16:02	ではいいですね。はい。
00:16:06	だとすれば、
00:16:11	その際に、建物耐震建物 01 を用意した方がいいか。
00:16:17	後でいいかと。
00:16:21	いう相談員の方は、はい。
00:16:24	思いますけど。
00:16:28	ここで共通中に云々いう以前から話はあるって、作成をされているということですね。はい。
00:16:37	だとすると、今、6 月下旬っていうのは何でそうなって、
00:16:46	はい。うん。
00:16:49	単純に誰がやるかっていうと、原因をとるのね、頭の整理の問題の時間ですわ。はい。
00:16:58	あとは前回お出ししたときに、耐震との関係は二つポイントがありますよねっていうのを、古作さんとか峰さんと勉強させていただいて、
00:17:09	ちょっと共通順位耐震の添付書類も含めた全体の繋がりみたいのをどう整理して示していくかって竜巻のときに話し合ってた話がまず 1 個あって、
00:17:19	もう一つは耐震建物 01 で網羅性なんですけどその変更点っていうのをどうやってその共通 G レベルを持ってる位置も含めて、役割を決めてやっぱり整理して説明していくかとか、
00:17:31	ものがあるって、
00:17:33	以前も朝日家が中断する前は耐震建物の構成でうちの構成を、目次を前にちゃんと設計確定しないと駄目だよなって話があったので、それをやるのが正直今でもできます。そこ。
00:17:46	今のうちに対等で※やりながら、並行してやった方が効率的な気がします。あとは我々の頭の整理含めて、追いついていけるかっていうところが、
00:17:56	あるかなと。
00:17:58	はい。
00:17:59	はい、蘇武です。それで言うと、

00:18:04	今日通常時から具体に入るようなところをどう進めていくのかっていうのは別途でもできますよということなので、
00:18:14	それわあ、
00:18:15	話を進めてもらえればと思うんですけど。
00:18:20	一方で
00:18:23	今、石原さんが言われた二つあってという、
00:18:27	一つ目の共通中のところろうて。
00:18:32	関連条文として整理をしておかなきゃいけない耐震。
00:18:37	については、やっておかないと、共通 12 として、
00:18:41	まとまっていかないので、
00:18:43	サンプルにならない。
00:18:46	ですよ。なのでそれはやらしてもらわなきゃいけないで、それわあ、今、これの図に書いてあるんですか。はい。これのですね
00:18:57	共通中に、今、本当にサンプル資料 1 から 3 と書いてますけど、
00:19:03	この中でもすでに MOX のサンプルってグローブボックスのチームをやる時に、メインは閉じ込めですけど関連等も全部セットにして、ここ出そうと思ってますんです。
00:19:13	耐震も入っているんで、
00:19:15	サンプルの中でも見え見せませし、あとは閉じ込めと言ってる津野杉野なサンプルの後に出てくる本間の方でも、一色ちゃんと積んでいます。なので今、
00:19:24	舞台ちゃんとして書いてないっていうのは正直思ってますけど、今日通常にやった後に上に行く別紙 2 から 5 っていうって、現在のところには、※の 2 が振ってあって 1010 日からのフィードバックで考えなきゃいけないやつってのは耐震とか、外部衝撃もあります。
00:19:40	というのは、そっからのフィードバックがあるので、
00:19:43	平井の方ですね。はい。そこを含めて認識はしてますっていう。
00:19:51	ええ。
00:19:52	わかりましたと。
00:19:55	そうすると、
00:19:57	共通 12、
00:20:04	ごめんなさい。衛藤。
00:20:07	まず、

00:20:08	まず、共通 12 の本文ボックスサンプルと、
00:20:13	いうところに、
00:20:15	入っているということだけど、
00:20:22	最初にでも入れていきつつ、
00:20:26	なかなか
00:20:28	ペンディングになって、
00:20:31	コメントを反映した状態のものは、結局出てきてないというフェーズだったと思うんですけど。
00:20:41	来週提出という、
00:20:44	資料はコメント反映したものが出てくる。
00:20:48	はい。
00:20:50	乳井にシャーですか正直、どこまで我々がうまくキャッピング当座乗ったつもりでときの議論を聞いてますって話にも参画してますので、その時に出たコメントを考えながら、
00:21:02	どうすべきかっていうところの絵姿を変えて、サンプルを渡ししようと。
00:21:07	それを来週出したいと思って今、
00:21:09	作業して、させてますので、
00:21:12	その中に当然どんな、基本設計方針どんな検討がそもそも紐づくのか、そこに対してどういうことを、
00:21:19	整理して、最後の設計との紐づけをしなきゃいけないのか、評価と設計の関係はどこなのかみたいところは整理をしております。
00:21:27	ただ、単純に本他の親、親添付だけじゃなくて小店舗も含めて整理して示そうと。
00:21:37	はい。
00:21:40	竜巻のときは、相互影響がある。
00:21:46	ものだったんで、相互関係をどう話をするのかということにちょっとつまずいてしまったと。
00:21:54	ということですから、
00:21:59	しがらみがない。
00:22:01	であろう。
00:22:04	若干はありますけど、

00:22:06	わかりますけど、排気性能とかそこら辺のレベルでしかないんで、もうそれは第1回の設工認でも少し話をしているし、
00:22:20	0からではないから、
00:22:23	さほど悩むというところはなかった。
00:22:26	ないだろうなと思うので、それでやって、
00:22:33	それがその竜巻側に、同じ考えのもとに入れ込んでいけるかどうかと。はい。いうことを見ていただければどこで何をすべきかっていうところでは、
00:22:44	認識は合わせられるんだろうなと。
00:22:47	いうふうにも思いました。
00:22:52	出てきてみてっていう。
00:22:56	ことかと思えます。
00:22:58	まずはそこでやって、その上で、
00:23:02	その中で共通順位の中での耐震の説明というところでは、入口論的などところで止まっています、
00:23:10	その後耐震建物、一井で少し具体化して、より詳細については別の工法でやりますよというような説明をまたして、
00:23:20	またさしていただくっていうのが、
00:23:23	00の方の
00:23:25	別紙2から5とできるので、
00:23:28	補足は5でしたよね。
00:23:30	のところでも見えるようになった。
00:23:35	ということで1回はできたものの、
00:23:42	それがこのスケジュールでおるのか。
00:23:46	というのが、あまりイメージがわきませんっていう、
00:23:52	どうなん。
00:23:56	はい。一つは先ほど、竜巻でも苦しんだところが、
00:24:04	いうステップで確認を進めていかと何か
00:24:08	やりとりで修正しないといけないところは、どうやって潰し込みができるかっていう、まずはスケジュール化の話もありますし、
00:24:16	あと24日といってボンとしか書いてますけど、これがそれなりの精度のもので、
00:24:22	出せるのかというところもあります。

00:24:28	どうしたいかっていう、
00:24:31	考え方、
00:24:33	MOX のも入れてしてみチームとして、私も考え方を示して、こういうことを共通でやりたいんだと。
00:24:41	共通準備やるためには、
00:24:45	どういう情報も整理した上で紐づけをして展開をしないといけない方は、先週の時点では確かに示して、今週の段階も、
00:24:53	10 回を超えるぐらいやりとりして、整理はしてきてますので、24 日間目途でやるっていうのはそんなに外れたスケジュールじゃないと思いつながら、
00:25:02	正直結構厳しい。
00:25:04	ハードルを押し付けてきましてまず根本的には、
00:25:08	ただ何か物を出していかないと、何も議論もできないので、どっかの断面では話をさせていただきたいなど、具体にも使ってます。
00:25:17	という意味では資料 1 から 3、フルセットでかつ耐震とかの関連も入れてっていうところが、
00:25:23	なるべくこのタイミングでは 1 回やらせていただくっていうのは意味があるかなと思う。
00:25:30	はい。不足です。そういう意味でも、今日通常にまず 1 回、
00:25:35	のしかかり品でもいいから、
00:25:39	出していただいて、イメージのずれがあれば是正をします。
00:25:45	いうところの、
00:25:48	話をし、
00:25:51	相互に
00:25:54	目的、
00:25:56	を達成するものとして、どう進めていけるかというのを次の段階で、
00:26:02	話ができれば、
00:26:07	で
00:26:15	一方で、
00:26:17	共通 12、そこら辺補正認識をそろえないと、
00:26:23	00 の資料は非常に大部になってくるし、
00:26:28	精緻にやっておかないと、
00:26:32	また作業漏れなりずれが生じちゃうと、

00:26:35	ということがあるので変に拙速に手をつけてつまみ食いにしてもよくないよね。
00:26:41	いう話をして、
00:26:47	共通中に、
00:26:52	具体に入っているところのヒアリングの様に作業をして、6月ヒアリング
00:27:01	を1週間ぐらいで、
00:27:03	別紙5まで含めて、
00:27:07	一色反映したものを出しますよ。
00:27:10	というのが、
00:27:13	これは多分現実離れしてるんだろうな。
00:27:16	思うんですけど、
00:27:18	これわあ、あれですと、
00:27:20	今月中のそのサンプルで行っている資料の1から5とって、1から3って言っている。
00:27:29	ものの中で、もう、
00:27:32	00別紙G2から5、
00:27:36	作業見通しは立てていって、並行して作業をして、
00:27:41	いるから、
00:27:43	微修正だけで済むのでって言うことではないとこのスケジュールはしてないと思うんです。
00:27:50	遊技者です正直あのスケジュールを立ててるベースは、その世界なんですけど、
00:27:56	正直このサンプルで言ってるし、グローブボックスのチームの資料1から3を今やってもらって作業やってますけど、
00:28:05	ここでも別紙資料に跳ねないものってなくてですね、結構貸していただいてっていうところもあるんです。なので、それをベースに考えたときに、
00:28:16	果たしてこのスケジュールできるかっていうと、正直
00:28:19	かなり
00:28:20	超え、

00:28:22	その今サンプルでやってるのをベースにしっかりとスケジュールに落とし込まなきゃいけないなっていうところは思ってるところであるので、それはちょっと考えたいと思います。
00:28:32	やはり特に閉じ込めと閉じグロボックスをでいくと閉じ込めでやってる設計を基軸にして、
00:28:41	耐震の例えば地震力だったときの閉じ込め機能が維持できますよねみたいな設計、それぞれお互い間関連していかつ、
00:28:52	それぞれちゃんと設計コンセプト導き出せるまでのものが、添付書類に今書いてあるかというところ、その隙間がやっぱりどうしてもあるんではとてもじゃないけど、
00:29:05	こないだお話を
00:29:08	留意事項じゃないですけどそういうところに、添付書類にこういうところは反映しないと。
00:29:12	ないよっていうメッセージを書きつつ進めていますので、
00:29:16	そういうことを、
00:29:18	だけじゃない。
00:29:21	あれば、
00:29:22	ある程度の時間軸は必要だと。
00:29:28	はい。
00:29:29	そうです。そういうのをもう、
00:29:35	具体的にわかるようにして行って欲しい。
00:29:39	ということで、
00:29:42	少なくとももう 24、2、
00:29:47	出そうとしている範囲においては、
00:29:51	そういうところがあぶり出されてきているはず。
00:29:54	じゃないと出せないんですよね。そうすると、その反映として別紙 2 から 5 についての、
00:30:03	作業量はある程度見積もれると思うので、するために必要な期間を、本だけあります。
00:30:11	ということ等は、
00:30:13	見えるようにしていくっていうのがある。
00:30:16	そうすると条文ごとに、その期間違ってくる感じですね。はい。
00:30:24	そうし、それが見えてきたところでヒアリングどう進めますか。

00:30:29	ということがあって、
00:30:32	あまりその論点なやつを先にやって意味があるのかっていうのは、
00:30:36	うん。
00:30:41	お作法的なところの確認があるんだったりするんやったら、
00:30:47	というので、
00:30:52	それも項目ごとその論点、何かが誤字で、どう進めるかということ相 談をするようにしていただければいいのかな。
00:31:05	はい。
00:31:06	今は書いて、そのリックス共通理事の大新井田店考えたときに、何か論 点があるかという、刑法って新しく、
00:31:16	つけたところではあるので、今回ですね。
00:31:18	これはただの運転というただ設計を淡々と止めるだけなので、あまり大 きくはないだろうと。
00:31:23	火災っていうところは排気との関係に火災を、MOX は要するというさせ ていただきました。
00:31:29	火災で一般的なものはあんまり論点がないと思ってるんですけど、許可 でもいろいろ議論だった廃棄しながら、負圧を維持しつつ消火活動区域 消火をする、そこはそれなりに設計としてどういうコンセプトかってい うのはしっかり説明センターから、
00:31:42	とは言ってもうてこれぐらい。
00:31:46	楠田単独でいくと、
00:31:47	どちらかという最初に合わせて、全体の話をしなないといけないので、
00:31:51	そういうのも含めて、優先順位さえ全体を見たときの、優先順位という かどういう順番でやっていくべきなのかっていうのは、おっしゃって いただいてる通り、もう一度考えなきゃいけない。
00:32:11	提出を
00:32:15	今言われた、その共通中に MOX といったときの 3 番目にしてる第 2 弾、
00:32:23	いうのは、
00:32:24	MOX の申請の中での、
00:32:28	優先にしていないもの上りってということなのか。
00:32:33	データグローボックスをサンプルとしてやろうとしたときの関連条文の うちの、

00:32:39	後ろ倒ししてるものなのかって、どっちです
00:32:42	今日、後者です。黄砂ですよ。はい。
00:32:46	そうすると他もあるわけですよ。いうところの全体像もやっぱわからないんですよ。
00:32:55	グローボックスは前回もその管理情報多いんで、
00:32:59	それ一色やろうとする等、せっかくサンプル先行してというのも、
00:33:04	のタイムリーさがなくなるんで、
00:33:07	この程度にしますと、というようなことは、
00:33:10	24日の資料提示の時にはちゃんと明確にさせていただいて、
00:33:15	でやってみてそれでいけるかどうか、矢部、これは入れた方がいいんじゃないかっていうのはあるんだと思います。
00:33:23	それで言うと、
00:33:26	最初搬送は第2弾でって言ってたはずのやつが入ってきたのは、
00:33:31	これはですね、
00:33:34	僕は考えたベースは、
00:33:37	は、閉じ込めのグローボックスのパネルを壊さないと言ってるのは、落下の関係の説明の整理が、
00:33:43	いろいろ考えた結果ですね、何をベースに担保を取るんだと思うと、搬送だったり、他の条文の設計の担保を取りに行くっていうことがメインでそうすつとそいつがないとですね。
00:33:56	あっち見てくださいとも言えないですし、そこはやはり同じ土俵でやらないと説明がつかんかなということで、1南里に挙げました。
00:34:05	はい。そこです起こります。
00:34:07	で、そうすると、
00:34:16	この思想はぱりましたっけ。
00:34:19	そうすると、1段目の、
00:34:22	本文の服すサンプル資料1から3という中には、
00:34:27	モスクワ搬送入っている。はい。
00:34:30	ということですけど、火災警報も、この領域では入ってる。
00:34:37	入ってないです。
00:34:38	別なんですよ。はい。
00:34:41	そうすると、第2弾の書き方おかしいですよ。はい。はい。

00:34:49	古作です。一応想像通りで資料が違ってんだなっていう認識で、よかつたんだっていうのは、
00:34:57	安全性はわかりました。
00:35:01	そうだと思うんですよ。
00:35:03	資料1から3が大変なんで、
00:35:06	そのあとの構造設計等って言うのは器具図面とかですよ。
00:35:12	そうすると、これその条文ごとじゃなくて、ものなので、
00:35:17	実は、第2弾は追記してください。
00:35:22	1から作るものってほとんどないはずで、
00:35:26	あるかもしれないですけど、
00:35:29	なので、
00:35:31	第1弾のときに、枠は設けて
00:35:34	行くわけだから、
00:35:36	そんなに食わなくて、いつから3、
00:35:40	が追いついたら入ってくる。
00:35:42	ということだと思ってますんで、
00:35:45	その数で重量が明確になってれば、
00:35:50	本石田です。私のところの書き方がよくないところもあるんで、そこは整理をさせていただきますサプレで出そうとしているものと、その次のところで出そうとしているものを、3番目に出そうとしている。
00:36:02	私それぞれどういう関係にあるのかっていうと、どういうバッチを出したいのかってところを、ちゃんと会議紙に書かないと駄目かなと思って、そういう話を会議いたんですけど、もともとは、
00:36:14	このあれですね、
00:36:27	見方の整理、
00:36:29	これもこの子の関係ですね。
00:36:33	全体的にそれぞれどういう役割分担でかつ、どういう状況があるのかっていうのはねイメージしようといったところは、まだ綺麗にできてないところもあると思います。
00:36:43	ここだと、文字化する考え方を示すってことだと思います。
00:36:49	これも一つは、河津があるのは、

00:36:53	今サンプルと言っていて資料1から3と書いてますけど、閉じ込めを諸条文に考えたときのパーツはグループ設計説明分類といったものはズームボックスをポートボックスフード。
00:37:05	だけではなくて、他にも関連するチームがいるんですね。なので、
00:37:11	サンプルって言ってるものまず閉じ込めの主要部分という中の、
00:37:16	ある一つの設計説明分類を例示してやりましょうと。うん。第1弾と言 ってその閉じ込めの込めるっていうところは、
00:37:24	これに、閉じ込め種条文だけではなくてそれも、それ以外の条文プラス した上で設計設備分類にいる人たち全部まとめて、
00:37:33	パッケージ化して出そうと。
00:37:35	なので要はボリュームが圧倒的にまた増えるっていう話を考えてまし た。ただとはいえじゃその次の段は同じ説明なのか若干また刺激がする ので、
00:37:45	全体のパーツがどんだけあってどういう
00:37:49	がそれが、現実的なのかどうかというのも含めて、
00:37:52	当然頭に出したサンプルの結果が出てきたものを反映して次またやらな いといけない。
00:37:57	サンプルでどこまでやるかっていうのと、あとはほんまに出したとき に、じゃあそれがちゃんとフィードバックできてますよねっていうとこ ろの、実際のものスケジュール感をちゃんと考えた上で、
00:38:08	こちらも当然力量も考えた上で、作らないといけないと思いますそこは 明示し、考え方をまず変えて、それを具体的なスケジュール落とすって ことをやらせていただきたいと。
00:38:20	はい、榊です。言われるように、サンプルでやる時に、どこのはないよ ってというのは、
00:38:26	明確になると大事かな。
00:38:28	と、
00:38:30	そのあと、ここで大事だって書いてるのところにっていない残りのも 小粒っていうことの、
00:38:40	順番なんですけど、
00:38:42	必ずしも第2弾をここで言って第2弾を、
00:38:46	先にやんなきゃいけないかどうかっていうのも、
00:38:51	あるんだと思うんですね。

00:38:53	そこら辺はどう、作業分の流れからしてどうやっていきたい。
00:39:02	おっしゃっていただいたようにここに書いてない条文まだ他にありません。
00:39:07	この間、書いていたものから行ったり来たり、入れ子になったりしてますけど、これ以外の災害委員会がいたり、あとそれ以外、もう、
00:39:19	条文がいくつかあって、それに対してどういうものを
00:39:25	どういう共通順位で説明することとの関係でどういう順番でいくのが効果的なのかっていうところを考えなきゃいけない。
00:39:33	今は本当に我々が、これはざっと説明しなきゃいけないかなってずっと心に引っかかっている浅井だけを一生懸命考えて書いてるところがあるので、フラットに考えて果たしてどういう政治がいいのかっていうのをもう一度考えなきゃいけないかなと。
00:39:48	どちらかというと言報は、火災と言報の関係で引っ張られて、言報で支援した時に結局は云々はそうじゃないですけど、言報を発することが、言報の中に入ってくるので、
00:39:58	一部リンクするよねって意味でラップして入ってるだけで、言報を上げたくてあげてるわけではないと思います。そこも含めて多分整理して、どうかな。
00:40:08	この間、お話をさしていただいて別になくても、あとでこういうことを説明しますっていう、仮置でやってもいい気はします。その辺の関係性かなという気もしてます。はい。
00:40:20	はい、長田です。少なくともアイテムをまず並べてもらうと。
00:40:26	そうしないと、
00:40:28	こっちの方が一先じゃなくて、
00:40:31	とかっていう質問をしづらいんで、
00:40:33	プラン整理してください。
00:40:42	どう、
00:40:43	杉井は、再処理と MOX 数で対見渡してみたいな話をした絵だと思うので、
00:40:49	側溝に絡まない、個別の確認したいこととかあればいただきたいんですけど。
00:41:01	規制庁側、何かございますでしょうか。
00:41:06	すいません。あっせんとかにですけども、これの準備のところ、

00:41:13	これ、
00:41:14	先生も含めて、
00:41:15	この管理ってやつがさ、最初のマークがあってここで言って入れて破局的な考え方というの部分の、
00:41:26	共通的な共通寿命共通的な部分で何名。
00:41:30	はい、秘密ですこれもちゃんと整理しないもの取って取り込め下方へ設置したところが、整理がうまくいってないなっていうのは思ってますよね。
00:41:40	おっしゃってたんで共通 12 でやることって
00:41:44	あれなんですよ。1 点、位置的分散のところっていうのはボックス倍。
00:41:48	時間が短いので常設でやります結果とその常設である本丸は第 3 回ですので、第 2 回で食って廃棄のらいしかないので、
00:41:58	そこに対して何を説明をしなきゃいけないかって言ったら、それは共通の方針があってのベースなので、それを共通順位でどこまでやるんだという、どちらかというところ 0 整備の世界かなというところもあったり、
00:42:11	うん。
00:42:12	そこはすいません、こちらも頭の整理をします。
00:42:17	00 でやっていかなきゃいけないことかつ SA が出てくると最初に利益局途中までやってうまくいかなかったところの整理を、とはいえ MOX で引き取ったとしても MOX も全体像があるわけではないので、
00:42:31	同中津結構シンプルな形にしかならないので、
00:42:35	そこも含めて、どうやってやっていくかは考えなあかん場合、
00:42:39	単純に 1.2Ss が出てくるだけなんで、
00:42:41	ここに一生懸命水もできる。
00:42:46	ですけど単に 1.2Ss が出てくるだけっていうこと自体につまずいたわけで、
00:42:52	閉じ込め SA ではなくて、せいなんですよ、36 度なんか違うんじゃないですよ。
00:43:00	どっちかとそっちだけあるだけでも大分違うんですよ、個別条文をですね。
00:43:10	出さなくてもいいし出しても、はい。はい。
00:43:13	SA の個別条文解釈ないんで、防災関係、はい。

00:43:19	なので、痛くない。はい。入れちゃうならいいんじゃないですか。はい。
00:43:28	です。
00:43:29	重大事故対象設備というところで、何をやらなきゃいけない、共通でやらなきゃいけないかて共通で説明しなきゃいけないことはないかと。
00:43:38	いう認識を早く合わせるとのことなんだろう。
00:43:42	ね。はい。
00:43:44	それはやっぱり見通しを立てないといけない。
00:43:49	C、
00:43:50	多分共通 12 の資料 1 から 3 というところのビジョンの中にも、方向性としては、
00:43:58	いいですか。
00:44:03	はい。
00:44:04	はい。それはあれですか。
00:44:06	はい。
00:44:07	産廃循環部にあつて、サンプルの出てくる
00:44:11	さ。
00:44:11	今回の第 2 回は、
00:44:15	どちらかという大へ閉じ込めでコメンっていう、2 番目なんですね、ここで排気ができる。
00:44:21	このときには、
00:44:22	出す。
00:44:23	はい。そう。ふうん。
00:44:30	青柳補足です。そうすると、もう最初のサンプルはグローボックス。
00:44:36	の方なので、
00:44:39	一斉は入らず、
00:44:41	そで見通しだったものの次の断面で、
00:44:46	SA の入ったものが、
00:44:50	資料 1 から 3 に追加がある。
00:44:57	ご来館なそう思った次第でした。
00:45:04	お話とかそうですね、どういうふうに盛り込むかどうかの話です。

00:45:11	谷井先生、自分が聞いたのはその最後いただくように全体的な話が閉じ込めっていうと設備を持ってないよくわかんなかったということですけど、考え方新品でいうと、
00:45:21	二段階目であり、最初にあった方が、はい。
00:45:27	乳井西原です今おっしゃっていただいてまさしく、
00:45:31	ちょっと何か
00:45:33	作戦、どうやって鉛筆を考えた上に、
00:45:37	整理され、
00:45:39	はい。
00:45:40	お願いします。そうすると、24日の提出ってというのが、今頭の中で、
00:45:46	あるの。なので、
00:45:52	とりあえず第1回あるものだけは出しておいてっていうのでも構わないんですけど、
00:46:00	そこら辺の関連をヒアリングで話をするっていうのも、いつやるのか、それに間に合うように、プラスアルファはいつ出すのかと、というようなことをまとめてもらったらいんじゃないかな。
00:46:17	はい、新美西田でございます。
00:46:19	自分で話しながら、
00:46:24	はい、私がそう。
00:46:27	はい、ありがとう。
00:46:34	古作です。上出さんの方で耐震の先ほどの共通住民側でやることっていうのと並行して耐震建物01のアイテムだったり、どうするかみたいな話っていう、
00:46:47	いうので、何かイメージとかがあったら言ってもらったらいかなと思うんですけどいかがですか。
00:46:54	はい。
00:46:56	浅野。
00:46:58	なんで資料に耐震建物01っていうのを出し、出してるのかっていうのがちょっとよくわからなくて、
00:47:07	今そういう話をした。
00:47:10	なんか、何か気にしてます。私が発言なり何なりで01、資料の、
00:47:15	もらえちゃうみたいな、なんかそういうそういう意識ですね。
00:47:20	怒られちゃうと、

00:47:22	以前から網羅性なり全体像、耐震で最初に行ける方
00:47:30	を例でどこまでどういう
00:47:33	埋めて、
00:47:34	整理をしておかないとねっていう。
00:47:37	時期ではあったので、これを預けてはいかんと思っている。
00:47:42	板井ですのもう少し今日の話も含めて、何をいつ
00:47:48	いけないのかっていうのは、整理をさせていただこうと思ってました。 はい。
00:47:53	成長率。
00:47:55	話の流れの中で、
00:48:03	要は、
00:48:06	出て、
00:48:23	人間
00:48:27	系。
00:48:32	いうところと、層が下で、
00:48:37	代表でかつグルーピングしながら説明をしていくので、大脇
00:48:42	谷津。
00:48:43	耐震の個別の
00:48:45	ものがあったり、スタートがあったり、
00:48:51	リンクをどこを役割
00:48:55	をしないといけないと。
00:48:57	いうのを、
00:49:04	整理ができる。
00:49:06	情報は
00:49:07	共通の中で、
00:49:09	ないとは思って、
00:49:29	はい。ということで神谷さんからのご質疑
00:49:32	忘れちゃいけないと
00:49:38	スケジュールにボンと書いてしまう
00:49:40	そこは整理、
00:49:45	はい、上出です。
00:49:48	そうすると、
00:49:50	整理しといた方がいいな、共通 12 か。

00:49:54	共通 12 月 005 が上流とさしていくというのは同じなんですけど、
00:49:59	耐震に絡む共通 12 っていうと、普通に閉じ込めとか竜巻に置いて、
00:50:06	それでも関連する資料、資料 3 でしたっけ表題でピックでその耐震としての説明項目っていう
00:50:14	のがまず一つあると。
00:50:20	まずそこまで、
00:50:23	はい。はい。
00:50:25	今のすいません私が
00:50:28	認識。
00:50:29	としての共通 12 っていうのが、
00:50:32	耐震が、これも主要論文の置き方が、何て言いますかその設備を作るときに、設計を決めてる主体の条文、
00:50:43	今のところあんまり耐震をメインに決めるっていう条文の設備ってのが、まとまりイメージがなかったんで、
00:50:51	昨日思います。
00:50:54	ごめんなさい。古作ですけど、
00:50:58	それは、
00:50:59	議論しなきゃいけないなと思ったんですけど。
00:51:01	多分、MOX ではない、出てこないんです。
00:51:07	全部が申請対象とか、最初の改造関係は、耐震がメインですね。はい。
00:51:15	最初に佐藤対象条文じゃなく、その主たる機能が対象条文がなかったりすると、耐震だ形改造になってるものが出てきて、はい。改造っていうのかどうかも、多分なかなかその微妙なんですけど。
00:51:30	工事をしているというものがあったりして、そうすると、耐震って全然行っちゃいけない。
00:51:37	申請対象があり、共通用に作らなきゃいけないと。
00:51:42	いうことがあるんだと思うんですね。で、
00:51:46	それーの中で説明すべきことは、他の取り組みなり何なりっていう、閉じこもっちゃっ違うな。
00:51:53	SA ない形に、他の主要条文共通 12 を作っている時の、耐震の説明の中に包含されていて淡々とつくればいいと。
00:52:08	いうことかもしれないですけど、場合によってはその補強の仕方っていうところなんか追加で、

00:52:15	議論が発生すると。
00:52:17	いうものもあり得るので、
00:52:20	それも含めて、共通準備の作り方、どこで何を説明することにしてるか っていう全体像も早めにまとめてもらった方がいいんじゃないかな。
00:52:31	いうふうにも、
00:52:33	はい。有名な石田でございます井手と私も言葉足らずだったと思います 。今日通常に MOX 関係と言いながらサンプルのところに再処理のサ ンプルって書いてあるのがあって、（ア）の改造が欠けてるのは、
00:52:45	おっしゃっていただいて正しくそれですか。脳腫瘍条文で、K1c が取れ なくて耐震関係で補強した改造したっていうのをキックにしないといけ ないときに、
00:52:55	または
00:52:56	ここで最初にボックスでサンプル書いていいから頑張っても、追 い切れないなど。
00:53:01	ちゃんとあげないとなると、
00:53:04	出ました。
00:53:04	神谷さんのおっしゃったイメージはこれだとしたら今日の最初に出すも のには入れようと思う。
00:53:15	上出です。
00:53:16	今の話も、
00:53:18	前、いつか 2 月か 3 月の会合の時に設備リスト条文の対象リストみたい に出してるんですが、最初に
00:53:25	はい。
00:53:30	12 みたい
00:53:31	やあれは耐震としてリストがあって、
00:53:34	そういう整理の、
00:53:37	変更していくってことなんす全部です。
00:53:41	はい。
00:53:44	言えて須藤基地あってるかどうか。
00:53:47	不安は残りますがここで言ってる資料 1 っていうのはですねまさしく市 政対象設備リストにその重要度分類であったりとか、
00:53:55	これに改造だったり、あと主要条文がどれだったり、

00:53:59	条文ごとのこの設備の暗い分類額、AとかB-1とかB7とか、その分類も全部入れたものが、資料1として、
00:54:09	これは
00:54:10	最初にMOXも同じでして、ここで全体像がまず
00:54:15	耐震
00:54:16	専門が誰みたいのも、
00:54:20	あそこは再処理の
00:54:30	はい、今BSで資料1について、耐震における資料一応は、BはBtoBIIIみたいな話をするときにこれは回答だけなんです。
00:54:42	は広場方向の変更なんだとか、いろいろあるんですけどそれを伏せ補足して説明する
00:54:52	ほぼ
00:54:54	何。
00:54:55	だから、耐震とても01が資料として確保
00:55:01	けど、
00:55:02	その耐震としての、
00:55:06	1、
00:55:07	一のセットものだということを忘れないようにしてもらえれば、
00:55:12	一方で、
00:55:17	男女
00:55:18	の、
00:55:19	表で、そこでどういう
00:55:29	方針として、
00:55:31	いう
00:55:32	等との関係になるので、その、何だろう、お互いの
00:55:37	関係性っていうのは、
00:55:41	このスケジュールを
00:55:43	要は、
00:55:46	関連する資料、耐震でいう資料一応話をするような、丹羽照井君、行きますよねとか、いうことなんですけどそういう、その辺り、認識を合わせられますかね。
00:55:58	はい。与儀仁科でございます。はい。おっしゃってという趣旨をわかりましたはい。おっしゃってたように

00:56:04	資料1の中でですね、近隣からの変更点といって、実際物をいじったもの以外に、モデル耐震の評価のモデルを変えたものを、
00:56:16	パラメーターいじった。
00:56:19	全部上げようと。
00:56:20	で、その上げる項目はまさしく大臣建物01。
00:56:24	本当に3日間の変更点
00:56:27	いうのをちゃんとあげようと。
00:56:29	話を
00:56:30	と同じ話。
00:56:32	認識は持って
00:56:33	ので、
00:56:34	そこも考える上では、少なくとも耐震建物で図1っていうのはどういうことを書くのか、どういう範囲を説明しようとしているのかっていうのが、同じテーブルに載った上で、
00:56:46	話をしないと、話がかみ合わないっていうのもおっしゃる通りだと。
00:56:50	考えた上でちょっとスケジュールを整理をさせていた。
00:56:58	はい。
00:57:00	前回の振り返りの⑦番で、私が思ってというのはそういうことで、
00:57:10	をされるのかもしれないんですけどそのあたり、わかるようわかるように、要はちゃんと関連するものを、これとこれが関連するんだっていうことがちゃんと理解されていてそれが、
00:57:20	お互いちゃんとしかるべき時期に同じように提示をされ同じ
00:57:26	様。
00:57:34	はい。りゅうぎん西原です。
00:57:42	はい。
00:57:42	ここですって。
00:57:44	そうするとあと
00:57:46	MOXの他の条文だとか、あと最初2、
00:57:52	はい。
00:57:54	で、
00:57:55	現状だと、ボックスは今かけてないで再処理は溢水SE植田椿。
00:58:02	いう論点のあるもの。
00:58:05	だけが含まれている。

00:58:06	いう状況ですけど。
00:58:13	等
00:58:15	MOX も書いてないものっていうのはそんなに論点があるわけじゃないから、取り上げてなんてもう準備しておきますっていうぐらいと。
00:58:28	はい。庄司さんとも言わせんと。はい。はい、わかりました。その次の最初にはっていうと、
00:58:37	やはり論点になるものの方向性を固めないと。
00:58:45	作業もいろいろ発生するので、
00:58:47	これをしっかりと押さえていきたいっていう認識でいいですか。ます。
00:58:52	はい。
00:58:55	そうしたときに、
00:59:05	いっす ESA と並べているのは、SA で 1.2Ss での溢水があり、
00:59:14	それをまとめてやらないと、
00:59:18	こんがらがるのでということなのかなと思いますが、一方、SA
00:59:25	一定ゆするいついたレジャー指定製品 4.2lr と、
00:59:32	いうことですけど、そこはどうします。
00:59:37	はい。
00:59:39	一応、役割を決めない、決めないでいこうねと言いながら、何か役割分担が出てこないと前に進めないなので、例えば、溢水を今村にお願いしようと思ってます。
00:59:50	SA は全体の部品が多いと、許可からの繋がりもあるので、セガをサポートにつけるのは私がやる。
00:59:58	ました。おっしゃっていただいてる SA でやんなきゃいけないことは、この 1 点に衛星の溢水だけではなくて、全体の設計としての、どういうことを展開しないといけない。
01:00:10	一括関係する条文がいっぱいあって、それぞれの役割をどうして、説明をしていくのかっていうところ。
01:00:17	もありますので、そこも整理できてないところのスタートが切れないかなと思う。
01:00:24	まず少なくとも何を立てなきゃいけないからわかってないと、スタートを切っても、かいつまんでやってやるだけつまみ食いになって、
01:00:32	月 1 推定ってのはもう一定にする
01:00:34	ついて設備との関係だけではなくて、いろいろ、うちが説明いただく。

01:00:41	SA で考えないといけない溢水っていうのがどんなものがあるって、それは一斉に評価の DB でやってることと同じだから、
01:00:51	これも SA、ちゃんと考えないと駄目だよ。
01:00:54	あると思う。
01:01:00	それも
01:01:01	スタート時には、
01:01:02	整理をして、
01:01:03	迷っているものは迷っているだし、整理をしてこういう考え方です。
01:01:13	衛藤平井
01:01:17	だと思えますけど、
01:01:21	とはいえないですか、早めについていうか、
01:01:25	あります。
01:01:26	で、とはいえ、以下、やんなきゃいけない方向性も固めないと話にもなる。
01:01:31	ていうのは思ってますけど、そういう意味で、7月ぐらいは書きました。はい。
01:01:38	加来ですけど、懸念点は大概そういうことなんですけど、私は逆に、
01:01:45	7月まで何もできないんですか。はい。
01:01:49	ていうふうに思っていて、
01:01:51	これだと資料出しました、2回のヒアリングでセットできます。
01:01:58	そんなわけないだろうって思ったって言ってですね。
01:02:02	そうすると、多分、議論しなきゃいけないにもかかわらず、それをしない側の資料をつくり上げるっていう作業工程になったっていう。
01:02:14	名の D。
01:02:15	まず議論できる。
01:02:18	ように、
01:02:20	新たな資料を作る必要はないと思えますけど、
01:02:24	この部分で異論です。
01:02:26	していこうかなみたいなの。
01:02:28	ところでの戦略を作られた方がいいんじゃないかなあ。
01:02:34	いう気がします。
01:02:39	はい。ユニーと、
01:02:41	はい。おっしゃっていただいてる。

01:02:45	あります
01:02:46	すみません先ほど役割運た申しあげました、フット上を見ると、ボックスが飲んでるなんて考えてこうなっちゃってるのが実態ですけどはいえ、
01:02:57	少なくとも、我々の方から、こういうことをちゃんと整理しなきゃ。
01:03:03	話を、対応をやってもらう人と会話しないと。
01:03:07	それがまず出てたら絶対連れてくるので、そういうことを早めに多分やらせていただきつつ、我々はこう考えてますと。
01:03:16	ポイント。
01:03:17	ていうのを、単純に固めに変えてでも、多分スタートを切らないと。
01:03:22	全部作業は終わってから、資料出して、全然違うなんていうのも、結局、作業しても意味がなくなってしまうので、おっしゃっていただいて、
01:03:39	MOX 側でその SA を入れるってということ等であったので、そこで骨格は議論できるかなと。
01:03:47	うん。被水については MOX あんまり論点になってないんで、その点で十分にできないということがあればそれを早めに、
01:03:57	パッチを当てるということで、再処理側で立ち上げると。
01:04:00	いうことかなと思います。で、最初のその、
01:04:07	SA で考えなきゃいけないことっていうところの仕分けができれば、SA のうち水っていうのを、DB 水とセットで話をしていき、それ以外の SA についてはこういうふうに進めます。
01:04:22	いうふうに、ダブルトラックにできると思うので、
01:04:29	まずはそうなれるようなスケジュールとしていつ取ったりまでやれますかねと。
01:04:35	いうことを明確にしていれば、
01:04:39	ます。
01:04:42	それ、
01:04:46	溢水と竜巻で一世が一週穿孔みたいにして書いてあるのは、どういう
01:05:00	溢水については、
01:05:03	2 億円。
01:05:04	水については、
01:05:09	ボックスが先行してるやつ、5 年に見ながらの作業を終わる。

01:05:15	で、フラットに見て、
01:05:17	ぐらいのタイミングであれば、
01:05:34	今の橋一穂です。
01:05:39	赤瀬石黒さん、そこはわからない。
01:05:44	田崎に関しては2月3月会合でも、いろいろ設計に関するご指摘も言われていて、
01:05:52	設備対策も含めて、検討してはいますね、ちょっとその辺の方針を明確にしないとですね、なかなかちょっと言いづらいところもありまして、そのちょっと社としての方針を、
01:06:06	ある程度決めてから、それを、
01:06:09	決めた上で、ちょっと設計コンセプト等の整理というところに行っているのは、具体的に、いくつかちょっと会合で議論にあったようなものの扱いについて、
01:06:19	ちょっと個別の議論になってしまうかもしれませんが、そこはちょっと論点だと思っていますので、説明させていただくと。なんで、逆に言うと、舞子と、
01:06:30	対策なりをですね、策定することができればもう少し前倒しすることも可能かなというふうに思ってるんですけども、ちょっとその辺を勘案したちょっと工程になっているので、少し遅れてしまっていると。
01:06:40	というのが実態です。以上です。
01:06:44	古作です。今頃に気づいてあるんですけど。
01:06:48	共通12の話をしていく中浮き彫りになってきたことと、
01:06:54	うちの対応で、
01:06:56	なのは、理解をするの。
01:06:59	その対応についての説明を、00であります。共通12は後でっていうのか、何か、
01:07:08	入口、出口が違う気がするんですけど、それはないんですね。
01:07:13	それはすぐさま図は、
01:07:16	誤ったわけじゃない。私が間違えた。
01:07:21	おっしゃっていただいて問題は出てるのは共通事例の議論であることは認識をしています。
01:07:27	ちょっと整理とか並びで書き始めて、こうなったときはしますけど、教授。

01:07:38	そうです MOX でもう、別紙 1 をまだやってなかったから最初に 00 はありますけど、
01:07:45	実態としては共通中に
01:07:48	類型なり考えて、本当に必要なことっていう実態を見たところを、
01:07:53	フィードバックして考えると、00 でもちょっと書き足りなかったなっていうところを整理をするという流れなんで、00 からやりますってなっちゃうとまたその混乱することになるんだと。
01:08:05	で、
01:08:08	そこは共通 12 偵察だと思うんですね。
01:08:11	本店がどう変わったのかって、
01:08:15	説明としては追加なんです。
01:08:18	うん。いうことがわかるようになれば、
01:08:22	いいます。
01:08:29	ごめんなさい。
01:08:30	溢水は、
01:08:33	実勢の方はまだ、
01:08:37	十分にその
01:08:41	00 の方の議論、
01:08:43	船戸さん、添付デザートや本文 8 号とかの展開をっていうところの、
01:08:52	最低限の流ししかしてなくてですね、具体のところにも展開できてないので、そこは整理したものは出しておいていただくと。
01:09:01	あとは必要だと思いますので、あとは、D の方だと、
01:09:10	質問をして、刈り取りが十分できていないっていうところで、つい別紙 1 部分だとか、そういうところは、
01:09:19	回答。
01:09:20	いうこと等は必要ですけど、あまり
01:09:25	共通 12 を見越して運用作業までしなくて、
01:09:30	いいのか。
01:09:31	その上で別紙 2、共通順位をやって、
01:09:35	フィードバックがないと、いうシナリオを描いてくれたら、
01:09:42	背景ですけど、
01:09:46	基本的には全部別紙 1 を、
01:09:50	ちゃんと

01:09:52	説明していく中に、
01:09:57	的織り込みながらずっと進めていきたい、そういう形で今、
01:10:01	はい。
01:10:02	よろしくお願いします。
01:10:12	一応、資料上はその別紙1っていうのが後ろで別紙2-5って書いてあるから意図はあります。
01:10:19	認識全体なんですけど、
01:10:23	程度感としてその程度は
01:10:33	ここまでのところは、はい。すいません。その中で今いただいた、我々、すいません最初の方は、伊勢末武なきゃいけない。その他、今書けてないんですけども、当然、
01:10:45	忘れては駄目なんですけども、まだこの
01:10:48	7月8月にスパーンとそこまで、
01:10:52	例えば、
01:10:53	どうかというと、
01:10:54	項目だけ解除、もうわかっようは、
01:10:58	忘れないように、
01:11:00	要は必要な、まず一つは、
01:11:03	信金はスケジュールでお示しする必要があるうちのまず全体の考え方をちゃんと書かせていただいて、売れてどれか相関関係があったとか、どういう優先順位でやりたいのかみたいな話は、ちょっと
01:11:16	それは多分先がないと思いますが、非常に落とすというような
01:11:23	おそらくです5カ年を入れてっていうのは、元のスケジュール表で十分。
01:11:28	そうです。
01:11:29	で、それにいきなり落とし込めないからというので話をしているのだから、ワードで10、
01:11:39	佐治さん、どういった流れでやるだって、次に全部の船がいるわけではなくて、次にさらに柳谷、こいつを踏まえた上で次越田さんですかね、脇田博で、この考え方で進めてもらったというふうな、
01:11:52	はい。
01:12:03	古作です。さらに言うと、これは共通12であり、小さい5でいう、2-1でしかない。

01:12:14	のですよね。次 2-2 が有井さんがあると。
01:12:19	ということなので、
01:12:21	そのシナリオも、
01:12:23	次描いていただかない。
01:12:26	ということなんです。で、これまでのヒアリングの中でも 2-2 に該当するような設定根拠の話だとかって、幾つか例、初めてや、
01:12:37	できるんですけど、
01:12:39	これも説明の戦略を提示いただく。
01:12:43	ということで、これはいつぐらいですねっていう認識。
01:12:48	そうだと思うので、
01:12:52	まだ、
01:12:53	そこまでいってないと思いつつも、
01:12:56	それをどっかのタイミングでは示さなきゃいけない。
01:13:00	あとはもうすぐ、
01:13:02	はい。
01:13:05	設定根拠として、ものを、
01:13:09	別の説明をどうするかというのを、例えば別紙 4 の添付の環境条件設定コンピューターに説明するかけるものもあると思ってるんですけど、もう一つ共通で説明する中で、
01:13:21	こういう設計コンセプトですね、ここで使ってる数字ってのはこういうもんなんだけど、その根拠は例えば個別の補足第 1 にしますみたいなどころに行くは、少なくとも京都に流れようと思ってますんでそういうところで見える部分と、
01:13:34	溢れ設定公表説明書みたいと、当然生活が登場しないと多分田端ぐらいいるかなと思う。
01:13:49	その補足です。規制庁の場で他、
01:13:53	なければ、
01:13:56	さ。
01:14:00	午前中面談でも少しお話をしましたけど、
01:14:04	6 月の会合で、
01:14:07	耐震の関係では分析、
01:14:11	考察をしている中の、まず入口としてちゃんと
01:14:16	事実関係を並べるということで、

01:14:23	そこの認識をまず合わせないと、ということだと思うんで、前回の会合で、うわべというところちょっと語弊がありますが、速報値的な結果だけ示されましたけど、パソコンもう少しちゃんと、
01:14:37	示していただくと。
01:14:38	いくなろうがあっていって、そういう耐震の方ですけども、こちらの方は、今日の示していたところ、示していただいたところからする。
01:14:50	とサンプルのところところまで整理ができ、
01:14:55	いるかと。
01:14:58	いうぐらいのタイミングに、
01:15:02	なるんですけど。
01:15:04	前回は触れていなくて、
01:15:08	何もないっていう、何か、
01:15:10	どうかなって気は。
01:15:12	辛いんですけど。
01:15:14	おっしゃっていただけてないです CP があるんですかね、価値が3月だ。
01:15:21	3月で、2月3月で竜巻の話を、
01:15:25	共通じゃないです。
01:15:28	弾
01:15:29	と入れて、
01:15:43	後はこの進んでいる。
01:15:49	はい。
01:15:50	そうですねわかりました。何らか、
01:16:04	規制庁、佐治です。すいません、最後にちょっと些末な話で一番上で、
01:16:09	搬送、追加で資格ってやってるやつが、
01:16:12	中根選手。
01:16:15	配信するけど、
01:16:21	来週だった。
01:16:23	来週、来週、
01:16:25	一応何かそういう日付を実施をした上でってことになってると思うんです。漏らすタイミングで、当然
01:16:32	前広に

01:16:34	答えも突然だし、
01:16:44	古作ですけどついでに言うとその後ろの SA 追加は、これまでのヒアリングでの見直し版が出てくる。
01:16:52	のつもりでいたんですけど、そこも含めて全体と、先ほどあったとじ込み石もらってるっていう話もあって、ただ別紙 1 の世界でいくと、もうすべては第 1 回で、
01:17:04	1 日やってるところではあるので、そこも含めて、どういう立ち位置にするかをちょっと考えます。はい。
01:17:25	補足ですそれで言うと、その一番上の段の 6 月の II から 2 先ほど少し触れた設定根拠って言葉が入っちゃってくるんですけど、
01:17:37	これを
01:17:41	00 の中で話をしようとするのは、
01:17:48	ちょっと時期が、
01:17:50	早いのか遅いのが良くないかわからないですけど、まずは先ほど言ったその 2-2、
01:17:56	どうも、
01:17:57	説明方針なり、
01:17:59	しっかりしていただいて、
01:18:01	その中で、添付書類どう、
01:18:04	するとかってというのが高まってくると思うので、その 1 年として、スケジュールを提示いただきたいな。
01:18:15	うん。
01:18:17	おっしゃっていたの 1 の共通順位でもう評価のところは設計との違いは書きながらも、評価自体は後に送っているんで、
01:18:26	紹介した時にその設計踏まえた上でどういう評価をするんだとか考え方、
01:18:30	話を整理してんていうのとあと設定根拠の話と、どういう紐づけをどういう順番でやるかってのちょっと整理をさせて、
01:18:47	その他軽重が何かございますでしょうか。
01:18:52	よろしいでしょうか。
01:18:55	それでは、
01:18:58	振り返りを、
01:19:01	この場でさせていただくということでもいいのでしょうか。

01:19:05	はい。
01:19:09	お時間おきますか。
01:19:11	ちょっとはい、5分だけくださいという指示がありますよね。
01:19:17	はい。
01:19:20	今、六ヶ所で並行してやってもらった予算を打ち出しながら、確認協議して、まずはからずっとやっていくと。
01:19:27	問題定義をしますけど、
01:19:29	はい。
01:19:32	一旦、はい。はい。
01:19:35	はい。
01:19:36	それが一貫音声で SIMMER す。
00:00:01	ポイントだけいきます。①番にあるのは、廃棄物管理が今入って
00:00:05	いる木製抜けない
00:00:10	これ変わっています。
00:00:13	あとは3番目ちょっとこれはもう少し書き方
00:00:20	多くて取り込めて非
00:00:23	そのあとは、
00:00:27	いうところで、
00:00:35	時間がちょっとかかるように
00:00:41	制度
00:00:50	これはちょっとボックスで5番はやってたやり方の話を会計を行っている9番は先ほど言いましてスケジュール書くときのやり方としての考え方をちゃんと整理をしちゃいけないということです。
00:01:05	⑦番は先ほどとして2-1まで、緑の3、寒いとかもちゃんと忘れないで書こうという話。
00:01:14	で、中には、我々としたまず、今回、3ボス閉じ込めのサンプルでもやるし、再処理の改造案件もう一度サンプルを出しますんでそこでちゃんと、
00:01:26	説明をさせていただきます。
00:01:30	耐震の⑨番のところは真壁相良さん。
00:01:36	井藤。
00:01:43	それができるって
00:01:44	案件は⑮

00:01:47	無料専用、
00:01:50	限定を
00:01:51	今は、
00:01:54	ないと。
00:01:58	はい、12番は古作さん。
00:02:02	諏訪税所。
00:02:11	で、MOXのところでは13番は先ほどあった
00:02:16	黄色、
00:02:17	あと関係と、
00:02:21	24日
00:02:29	あとは全体の流れですね。
00:02:33	0021、別紙2から5のスケジューリング、実際の共通住民とのやりとり、
00:02:41	今のかなり無理のある基準にあるところはちょっと修正をさせていた。
00:02:47	まずは全体のコンセプトっていう考え方を整理して、
00:02:52	はい。15番も同じ
00:02:55	26番、
00:02:58	共通12の方ですね今サンプル第1弾代に考えてますけど、ちょっとちゃんと見えるように対象係させていただきます。
00:03:07	あとは、共通人員のこの17番はどちらかとさっきの全体図を示した上での優先順位の話を整理させていただければ、おのずと明確になるかなと。
00:03:18	18番は、そうですね私が閉じ込め性って書いてある閉じ込め性が載ってんじゃないくて、共通の条文単位、僕1030条、最初に言う36条が
00:03:32	はい。はい。資料自体ははい、おっしゃる通り、スケジュール
00:03:38	ワードの文章。
00:03:41	提示させていただきますということでした。
00:03:51	これは全部変えなきゃいけない。はい。六ヶ所で、すみません私が手配をしたのは、
00:03:57	笠間さん谷口さんに協力をお願いし、
00:04:03	はい。
00:04:05	平間。
00:04:12	はい。

00:04:13	はい、規制庁側で今振替つきましてはございますでしょうか。
00:04:19	よろしいでしょうか。
00:04:21	それでは本日予定していた議題としては以上になります。いや時間は大丈夫でしょうか。はい。それではヒアリングはこれで終了とさせていただきますと、これ様でした。
00:04:32	ありがとうございました。